



ACTS 2

JOURNEY®

MM33
HIS MANDATE, OUR MISSION.
主の命。私たちに使命。

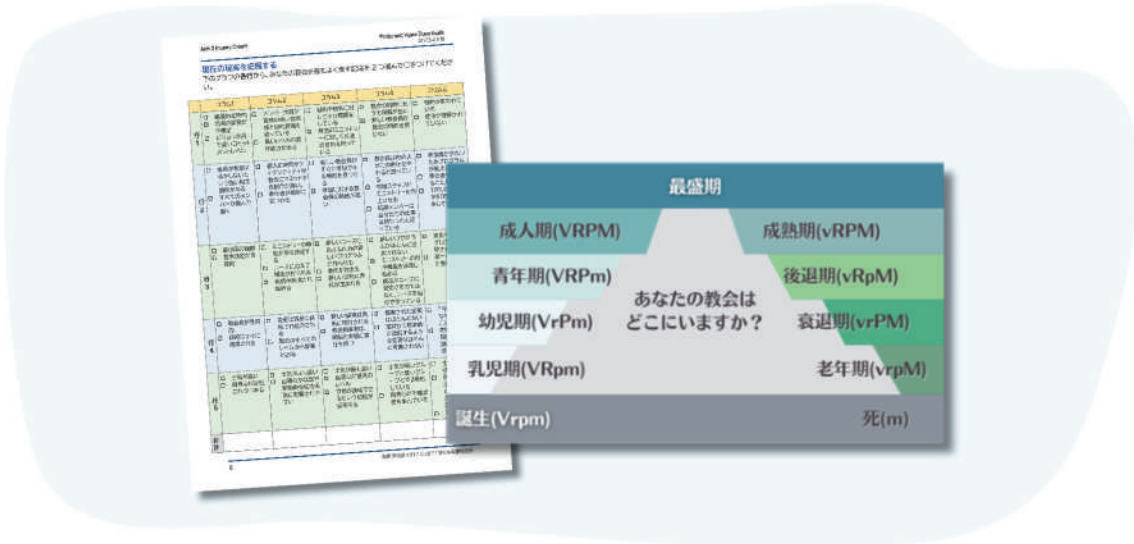
牧師と信徒で築く

健全な教会形成

「使徒の働き2章」の教会を、
現代に生きる私たちへ

牧師と信徒による 使徒の働き 2 章を土台とした 健全な教会形成

Acts2Journey(以下A2J)は、牧師と信徒がチームとなって共に聖霊に励まされ健全な教会形成を学び、実践していく米国 AG の 教会形成のテンプレートです。すべての教会が同じようになるのではなく、それぞれの教会が、神様に召されたビジョンに歩むための手がかりを使徒 2 章から学び実践していきます。



どこかの目的地に行くためにナビをセットするということは、
現在地から目的地までの道のりを確認することです。
それと同様に、教会が神が召された目的地に行くためには、まず現在地を知ることが重要です。
A2Jでは、自分たちの現在地をビジョンチーム(牧師と信徒のチーム)で確認し、
10の質問の答えを導いていきます。
この質問に答える中で、自分たちの教会のビジョンを明確にし、
そのために取り組むことをビジョンチームで考えていきます。

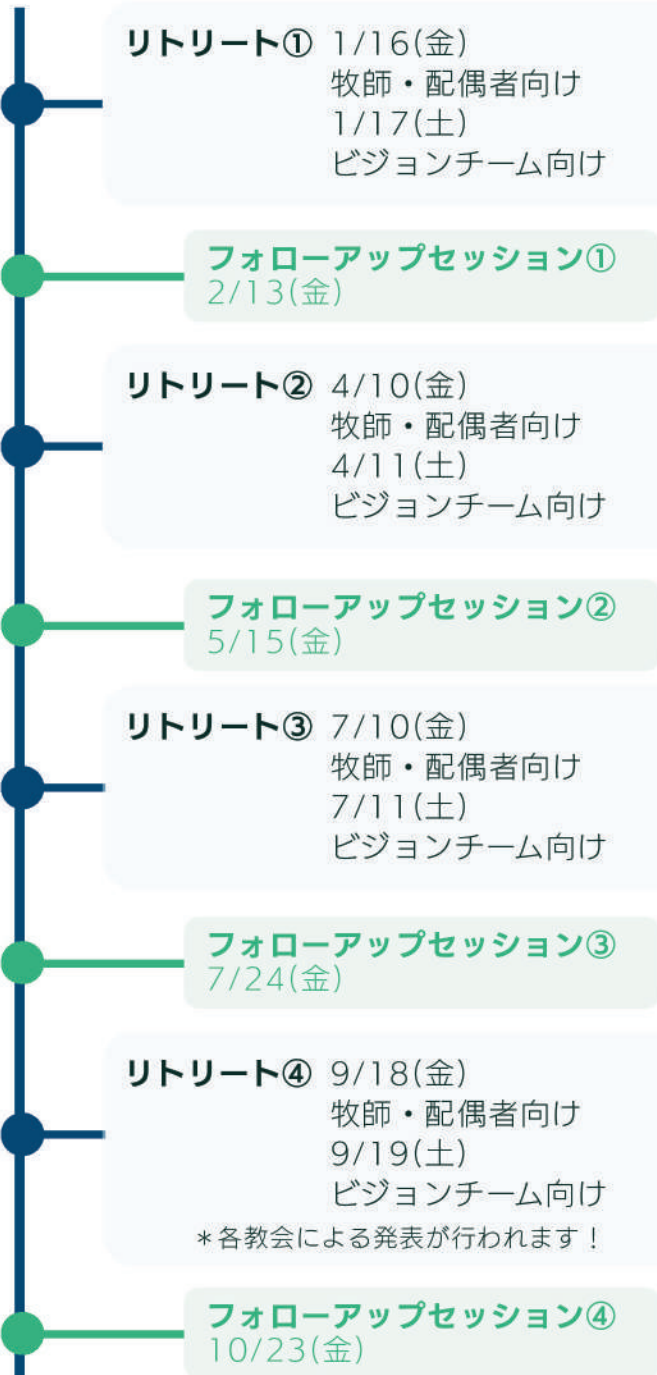
1. 私たちはなぜ存在するのか？
(使命)
2. 私たちはどこに向かっているのか？
(ビジョン)
3. 私たちはどのようにふるまうのか？
(価値観)
4. どのようにしてたどり着くのか？
(戦略的計画)
5. どのように新しい人に関わるか？
(伝道)
6. 来会時、どのように対応するか？
(交わり)
7. どのように彼らを弟子化するか？
(弟子化)
8. どのように彼らを訓練し、奉仕させるか？
(賜物によるミニストリー)
9. どのようにして、彼らが宣教的になるように促すか？
(地域、グローバル)
10. どのように神とつながる手助けをするか？
(礼拝)

「リトリート」と呼ばれる学びの時間が 1年間で4回用意されています

A2Jでは、リトリートと呼ばれる学び(セッション)が4回用意されています。この4回のリトリートは、金曜日と土曜日の2日間かけて行う学びです。金曜日は牧師・配偶者が対象で、土曜日はビジョンチーム(牧師・配偶者と信徒)が対象となります。また、リトリートの他に牧師向けにフォローアップセッションが用意されています。リトリートで学び切れなかったことや、質問、またそれぞれの課題を祈り合う時です。



【第3期のスケジュール例】



*各教会による発表が行われます！

3種類のエントリー形式があります

1

通常エントリー

牧師・牧師配偶者+ビジョンチーム(信徒)での参加。
A2Jの基本形態での参加！

**2**

予習エントリー

来年通常エントリーすることを想定して、牧師のみで参加し、
A2Jを体験する！

**3**

復習エントリー

昨年エントリーしていた教会がより理解を深めるために、
翌年も続けて学ぶ！



事前説明会を開催しています！

毎年、8月に事前説明会を開催しています。事前説明会では、A2Jの概要についてお伝えするだけでなく、実際に参加された教会のにも参加いただき、実際に学んでみてどうだったか、またお証しの時を持っています。質疑応答の時間もありますので、ぜひ、ご参加ください！

A2J第四期エントリー教会向け事前説明会

2026年

8月28日(金) 20時～20時45分

Zoomによるオンライン開催

対象：教職+教職が参加を認めた信徒



申し込みはコチラから

第一期参加者 信徒のお証し



私たちの教会は、2023年9月から先生ご夫妻と信徒12名、計14名でA2Jに参加しました。年代も信仰歴も様々で、私はその中で一番信仰歴の浅いメンバーでした。教会にはビジョンがあり、神様が成し遂げてくださると信じていましたが、自分が何をしたらよいのかはよく分かっていませんでした。

A2Jは知識を学ぶだけではなく、祈りながら教会の今とこれからを自分たちで考え、意見を出し合い、共に取り組んでいく実践の学びでした。課題も多く、皆それぞれ仕事や奉仕がある中で、14人で取り組むことは簡単ではありませんでした。しかし祈る中で、この取り組みは今の私たちの教会に必要なという確信が与えられ、皆で新しい山に登っていきたいという思いが与えられていきました。意見や価値観の違いに戸惑うこともありましたが、互いを尊重しながら、神様が私たちに願っておられることは何かを共に求めていきました。共に御言葉に励まされ、祈り、時間を過ごす中で、私たちはビジョンに向かって一致できることを体験しました。また、メンバーの謙遜さや誠実さ、情熱など、これまで気づけなかった素晴らしい姿を見ることができたことも大きな恵みでした。

A2J終了後、私たちの教会は「使徒2章の旅」と名付けて宣教の歩みを始め、4月に「出行の日曜日」として記念礼拝をささげました。聖書通読の新しい取り組みやウェルカムチームの立ち上げ、地域リサーチや商店街とのつながりなど、新しい働きも少しずつ始まっています。何より、神様がこれから何かをしてくださると期待と、宣教を自分たちが担っていくのだという思いが教会全体に与えられていることを感じています。

A2Jを通して受けた恵みとチャレンジはこれからも続いていき、主がさらに大きなことをしてくださいと信じています。この学びに参加させていただいたこと、そしてこの証しをする機会を与えられたことを心から感謝しています。

第一期、第二期参加 牧師先生のお証し

私は予習エントリーという形でA2Jに参加させていただきました。最初に案内を見た時、健全な教会形成のための非常に意義のあるプログラムだと感じ、まず自分自身が説明会に参加しました。2022年に私にとって大きな出来事があり、これからどのように教会形成をしていくべきか悩んでいた時期でもありました。

教会のライフステージの図を見た時、私の教会は老年期に入っているのではないかと感じ、このままではいけないという思いが強くなり、A2Jで学びたいと強く思うようになりました。教会の現状を知ることは、私にとって大きな気づきとなりました。セッションで学んだ内容を役員会で分かち合う中で、牧師一人ではなく信徒と共に教会について考えることの大切さを実感しました。また、一人ひとりの賜物についても改めて明確にされました。

教会が成熟期にあるからこそ、今から備えていく必要があること、そして聖霊によって一致して進んでいくことの大切さを深く祈るようになりました。他の参加教会から学ぶことも多く、ゆっくりかもしれませんが、確実に前に進んでいけると感じています。ぜひ多くの教会にこの学びにチャレンジしていただきたいと思います。

第一期、第二期参加 牧師先生のお証し



第1期目にA2Jを学ばせていただき、本当に素晴らしい学びでした。第2期目は、さらに理解を深めたいと思い、新しいメンバーも加わって学びを続けています。本当に大きな恵みをいただいていると感じています。以前、2年間かけて教会のビジョンを作りましたが、教会員に浸透させることができず、自分は分かっているけれど教会員は分からないという状況が続いていました。しかしA2Jを通して、教会全体でビジョンを共有し、今ではどの信徒に聞いても教会のビジョンを答えられるようになりました。教会が何を目指しているのかを皆で考え、向き合えたことは大きな祝福でした。

また、教会の現状を知る中で、若者が少ないことと、少数の人が多くの奉仕を担っているという課題に気づきました。そして若者への伝道に力を入れると同時に、年配の方々を大切にすることを学びました。奉仕も牧師から言われて動くのではなく、自分たちで考えて動く教会へと変えられていきました。

数年の歩みの中で少しずつ若者が来るようになり、様々な働きや集会もリーダーたちが主体的に進めるようになりました。今では、私がいなくても動いていく教会になっています。

A2Jの学びは決して簡単ではありませんが、それ以上の大きな実りがあります。教会が互いに愛し合い、何より神様を愛する教会へと変えられていることを心から感謝しています。ぜひ、この学びに参加されることを推薦いたします。



第一期、第二期参加 牧師先生のお証し

A2Jに参加したのは、私が主任牧師に任命され、教会をどのように導いていけばよいのか大きな責任と重荷を感じていた時でした。教会には長い歴史と広い敷地、建物が与えられていましたが、霊的な活力やリーダー育成という面では課題を感じており、次の段階に進むために何をすればよいのか分からず、祈りながら模索していました。

A2Jの学びを始めた当初は内容が難しく、正直に言って「私たちの教会には難しいのではないかと」思い、途中でやめたいと思ったこともありました。しかし励ましを受け、信徒の方々と共に学び続けることを決めました。この学びは、ただ話を聞くセミナーではなく、信徒と共に考え、話し合い、祈りながら進めていくものでした。他の教会の信徒が自分の言葉でビジョンを語る姿を見ることも大きな励ましとなりました。

学びを続ける中で、「私たちの教会には足りないものが多い」と思っていた視点が変えられ、神様がすでに多くの賜物と可能性を与えてくださっていることに気づかされました。大切なのは、足りないものを見るのではなく、与えられているものを聖霊の力によって用いていくことだと教えられました。

A2Jは他の教会を真似するためのものではなく、それぞれの教会に与えられている賜物と可能性を生かし、次の段階へ進んでいくための学びであると感じています。この学びを通して与えられた気づきと希望を心から感謝しています。

第一期参加 牧師先生のお証し



A2Jに参加するきっかけは、説明会でアルトン・ギャリソン先生のお話を聞いたことでした。教会について話し合うと、これをして、あれをしてという人の思いは出てきますが、そうではなく、神様が私たちの教会に与えておられるビジョンを受け取らなければならないと教えられ、心を動かされて参加を決めました。

急いでビジョンチームを集める必要があり、教会のメンバーに連絡しました。誰も来なくても一人で参加しようと思っていましたが、多くの方が応答してくださり、チームで学びを始めることができました。

学びの中で、ミニストリーとは教職者だけの働きではなく、すべての信徒が担う霊的な奉仕であることを教えられ、チームでミニストリーをしていく必要を強く感じました。コア・バリューを定め、教会が霊的に成長していくために何をすべきかを祈りながら話し合う中で、メンバーの目が輝き、喜びと期待が教会に広がっていきました。

これまで個人で行っていた奉仕もチームで行うようになり、自分たちの教会を自分たちで建て上げていくという意識へと変えられていきました。また、日本語を母国語としない方々とも共に霊的な話し合いができたことも大きな恵みでした。

現在はビジョンサンデーを行い、立てた計画を実行する段階に進んでいます。教会の雰囲気もとても良くなり、教会全体で教会を建て上げていこうという思いが与えられています。A2Jに参加できたことを心から感謝しています。



第一期、第二期参加 牧師先生のお証し

A2Jに参加したきっかけは、「ワンニューメン・チャーチマルチロケーション」というビジョンのもと、次世代のリーダー育成と教会の拡大に備えたいと願っていた時に、この学びがその答えだと感じたことでした。しかし同時に、父の病という大きな試練の中で、「主よ、助けてください」と祈りながら取り組む歩みでもありました。今振り返ると、それも成長のための大切なプロセスでした。

学びを通して、これまで受け身だったメンバーが主体的に関わるようになり、「自分も神の国のために仕える一人である」という意識へと変えられていきました。同じツールと御言葉に立って互いに確認し合い、弱さも強さも分かち合いながら、チームとして一つになっていく喜びを経験しました。メンバーが喜んで仕え、成長していく姿は大きな励ましでした。

また、牧師一人で担っていた重荷が軽くなり、信徒と共に教会を建て上げていく関係へと変えられたことも大きな恵みでした。それぞれの賜物が用いられ、「一人ではできなくても、チームならできる」という確信が与えられました。

A2Jは、教会が共に励まし合いながら前進していくプロセスであり、私たちにとって神様からの大きなギフトでした。この学びを通して与えられた一致と喜びに、心から感謝しています。



第4期 エントリーの ご案内

「使徒の働き2章」の教会を 現代に生きる私たちへ

お申し込み



申込締切

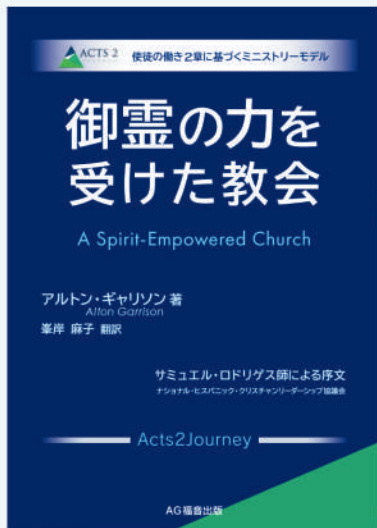
11/30 月

皆さまのエントリーを
心よりお待ちしております！



販売開始!

5/4



教会の“次の一歩” が見えてくる 神が願っておられる教会の姿へ

牧師と信徒が築く健全な教会形成

Acts2Journeyのメインテキスト

御霊の力を受けた教会

A Spirit-Empowered Church

著：アルトン・ギャリソン 訳：峯岸 麻子

B5判 246頁

教団内価格1,000円

教団外価格1,500円+税



日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団
宣教戦略室 Acts2Journey推進プロジェクトチーム
MAIL:jag.acts2journey@gmail.com